地理歴史科学習指導案

　　指導者

本時の指導目標

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 資料活用の技能 | 知識・理解 |
| 発展途上国の食料問題に対する関心と課題意識を持ち、現実的な解決策を自分ごととして考えようとする態度を養う。 | 食料問題が起こる背景を、既習の知識と関連付けて多面的・多角的に考察し、解決策を自分の言葉で論理的に表現する。 |  |  |

本時の展開

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 学習活動における  具体の評価基準 | 評価方法 |
| 導入  （5分） | 前時に考えたグループごとの解決策の優先順位（ダイヤモンドランキング）について  **「MetaMoji」と電子黒板とで確認し、他グループとの相違点について考える。** | 討論の対戦相手を発表し、相手の優先順位が最も高い方策と最も低い方策に注目し、指摘するポイントについて事前に考察させる。 |  | 【MQ（単元を貫く基軸となる問い）】 発展途上国の食料問題を解決するにはどうすればよいだろうか。  行動観察 |
| 展開  （40分） | グループ対抗のトーナメント方式で討論を行う。  他グループの意見発表を聞きながら、　　**「MetaMoji」上で適宜、優先順位を変えていく。** | 【SQ（本時の問い）】 解決するための方策に優先順位をつけてみよう。  他グループの討論を見て、論理的に解決方法を表現できているか適切に評価させる。  対戦が進むにつれて、考えている優先順位に「コスト意識」「スピード感」「持続可能性」といった現実的な視点があるかどうかを意識するようにアドバイスする。 | グループ活動に積極的に参加し、現実的な解決方法を提案しようとしている。【関心・意欲・態度】  他グループの意見を踏まえて、多面的・多角的に考察し、論理的に自分の言葉で考えを表現している。【思考・判断・表現】 | 行動観察  「MetaMoji」への記入内容  行動観察  「MetaMoji」への記入内容 |
| まとめ  （5分） | 振り返りシートに、単元の学習を振り返り考察した結果を記入する。 | 単元の学習前の自分のコメントと比較し、学習後の考えの深まりを実感させる。 | 食料問題の社会的背景について多面的・多角的な視点を持って考察し、その解決策を自分の言葉で表現している。  【思考･判断・表現】 | 振り返りシートの記入内容 |